

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。



…字が大きめ



…中高生にも



…図・写真が多い

※ [ ] 内の番号は、日本十進分類法（NDC）新訂10版による分類記号です。



## ごみ屋敷ワンダーランド

—清掃員が出会ったワケあり住人たち—

柴田賢佑 著

ジャンル：現代社会を見つめる

白夜書房 2024年7月 1400円 ISBN: 978-4-86494-511-0

お笑い芸人兼清掃員の著者が、今まで出会ったごみ屋敷を紹介する。尿が飛び出すペットボトル、食べ物の成れの果てのヘドロ、虫で覆われた冷蔵庫など、片付けの苦労がありありと想像できる。清掃員による片付けをきっかけにごみ屋敷を克服できた女性もあり、清掃には意味があると著者は確信する。ストレスや認知症などをきっかけに、誰の家でもごみ屋敷になる可能性もある。自身や身近な人の家のごみ屋敷状態になった場合、どうすべきか考えさせられる〔673.93〕



## 手仕事の世界 —伝承工芸職人紀行—



有吉玉青 著 黒澤淳一 絵

ジャンル：歴史・文化に親しむ

彩流社 2024年9月 2000円 ISBN: 978-4-7791-2994-0

本書は38の伝統工芸の工房を訪ね、職人にインタビューした『日刊工業新聞』の連載をまとめたもの。江戸切子職人の熊倉さんは、工芸は多様で、職人の数だけパターンがあり、そして時代に合わせて革新していくものだと言語。足袋仕立職人の石井さんは、使う人の気性も考え合わせて足袋を作る。作り手に寄り添う文章でつづり、職人たちの仕事への矜持（きょうじ）に感銘を受けるさまが伝わってくる。作り手の人柄と工芸品のよさが伝わるイラストも魅力的だ。〔750.21〕



## 料理人という仕事



稲田俊輔 著

ジャンル：生き方・考え方に学ぶ

筑摩書房 2024年7月 860円 ISBN: 978-4-480-68489-9

好きな料理を仕事にするための具体的な方法と厳しさを、料理人の著者が誠実に語る。客単価の高い店からキャリアを始めるべき理由、修行の是非など、未来の料理人に向け、経験者だからこそ分かる実践的なアドバイスを送る。華やかに見える仕事の裏には、ルーティンワークや膨大な雑務などの苦労がある。幸せな料理人とは何であるかを探求する著者の哲学は、全ての働く人に通底する仕事論だ。自身の仕事への考察と分析から、料理への熱い探求心が感じられるところも興味深い。〔596.07〕

## ナポリタンの不思議

田中健介 著

マイナビ出版 2024年7月

1090円 ISBN: 978-4-8399-8618-6

ジャンル：暮らしにうるおいを

身近な料理のナポリタンについて、「日本ナポリタン学会」会長が熱く語る。実はフランス料理をルーツに持ち、さらにはアメリカの食文化の影響を受けているという歴史を、戦後洋食文化の広がりから解説する。また、全国各地を調査することで、東西におけるレシピの違いや「ナポリタン」「イタリアン」といった呼び方の境界線を探る。一日に何食も食べ続ける著者のナポリタン紀行が面白い。地元のナポリタンを食べに行きたくなる一冊。[383.81]

## 水と清潔 ―風呂・トイレ・水道の比較文化史―

福田真人 著

朝日新聞出版 2024年8月

1700円 ISBN: 978-4-02-263134-3

ジャンル：歴史・文化に親しむ

飲むため、物を洗うため、作物を育てるため、人間は多くの水を必要とする。水を手に入れようと工夫してきた人々の歴史を、比較文化学者が紹介した。「清潔」の概念は各国で様々に変化し、紀元前にローマで風呂文化が開いた一方、キリスト教圏では信仰のために入浴が忌避された時代もあったという。食料生産や商品の製造に使われた水が、輸入国で消費されているとする「仮想水」の考え方なども併せて紹介され、古代から現代までの水事情を概観することができる。[498.02]

## 世界中の翻訳者に愛される場所

松永美穂 著

青土社 2024年8月

2000円 ISBN: 978-4-7917-7668-9

ジャンル：歴史・文化に親しむ

作家や芸術家などが創作活動のために一定期間滞在できるレジデンスという施設がある。ドイツ文学者で翻訳家の著者がドイツのシュトラレーンにあるレジデンスでの滞在経験を語る。様々な国の同業者たちとの交流の中で、著者は翻訳という仕事は言葉を通じた文化の架け橋になると再確認する。日本でも翻訳文化の新しい拠点がつくられることで、翻訳者という存在が認知される機会が増え、身近に感じてもらえるようになることを願う著者の情熱を感じる。[801.7]

大阪市立図書館では、図書館で受け入れた一般成人向け新刊図書から、「あなたにこの本を！」選定委員会が推せんする図書を選び、「月刊あなたにこの本を！」を発行しています。生涯学習に役立つよう、また、多くの人々に読書に親しんでいただけるよう、幅広い視点で図書を選んでいきます。

バックナンバーは大阪市立図書館ホームページでご覧いただけます。また、「あなたにこの本を！」に選んだ図書の書誌データと紹介文を、オープンデータとして公開しています。1冊ずつにジャンルと紹介文をつけていますので、ご活用ください。

大阪市立図書館「あなたにこの本を！」<https://www.oml.city.osaka.lg.jp/page/413.html>

